

子午線



令和3年4月7日
4月号
三木市立三木小学校

昨年度の経験を生かして

学校長 小紫 達矢

新年度を迎え、子どもたちがそれぞれ進級をしました。三木小学校では、子どもたちの登校をせかしているように、桜やチューリップが春休み中に満開になっていました。子どもたちは、新しい学年になり、新しいクラスや新しい担任の先生と学校生活にワクワクしていることと思います。

昨年度は臨時休校期間中のため、始業式前日に新6年生が登校して新年度の準備をしませんでした。昨日、2年ぶりに新6年生による新学期準備を行いました。昨年度の学校通信「子午線」9月号に書いた内容を子どもたちに向けて改めて話し、6年生には三木小学校の機関車になって欲しいと伝えました。6年生は、それぞれ決められた役割をしっかりと責任をもって果たしてくれました。その様子から最上級生になる意気込みを感じることができました。

昨年の着任式と始業式は運動場で行い、翌日より臨時休校となり、家庭学習の日が続きました。現在県内での感染者が増加傾向にあり、第4波の到来かと言われています。しかし、昨年1年間で新型コロナウイルス感染症の対するいろいろな知見が増え、児童もマスクの着用や手洗いなどが習慣化しています。これまでの経験や知見を活かしながら、十分な感染症対策を行った上で子どもたちの学習活動を充実したものにして参ります。職員全員が一丸となって、「三木小っ子」たちのために、精一杯努めていきます。

この春、三木小学校の職員は、下に記載のとおり異動がありました。4月1日から新しいメンバーで張り切って準備を進めてきました。かけがえのないこの1年を有意義で、価値のある年になるように、知恵を絞り、子どもたちの活動を支えていきたいと思っています。

今年度の学校教育目標は右の通りです。特に変更はありませんが、昨年度配布されたタブレットを活用し、これまでの学習とのベストミックスを子どもたちと探りながら「自ら学び 心豊かで たくましい子の育成」を実現していきたいと思えます。

保護者の皆様、地域の皆様、今年度も子どもたちの健やかな成長を一緒に見守り、励ましていただきますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。



◇◇ 学校教育目標 ◇◇

「自ら学び 心豊かで

たくましい子の育成」

◇◇ めざす児童像 ◇◇

- ・自ら進んで学ぼうとする子
- ・思いやりの心を持ち、励まし合う子
- ・心身を鍛え、ねばり強くやりぬく子

